

自賠責共同システム「One-JIBAI」が 「JFIA 2026」で金融機関部門優秀賞を受賞

一般社団法人日本損害保険協会(協会長：船曳 真一郎)および損害保険会社・共済団体(計12社)が利用する共同システム「One-JIBAI」が、JFIA 2026 (Japan Financial Innovation Award 2026)を受賞しました。また、3月2日(月)にOCA TOKYOで開催された表彰式において、当協会は、同賞を受賞した5つの金融機関の中で最も評価が高かった事業者に贈られる金融機関部門優秀賞を、事業者団体として初めて受賞しました。

「One-JIBAI」は、自動車損害賠償責任保険・共済の契約引受および契約管理をWEBサイト上で行うことができるサービスで、2025年1月から提供を開始しています。お客さまが利用できる機能は、「契約や契約内容変更の非対面手続き」、「キャッシュレス支払」、「PDF 証明書のダウンロード」です。(詳細は[2025年1月21日付ニュースリリース](#)を参照。)

当協会は、今後も、デジタル技術の活用によるお客さまの利便性向上、社会全体の効率化の実現に取り組んでまいります。

■表彰式の写真



■JFIAについて

- ・株式会社FINOLABが主催する、日本の金融分野において、情報通信技術(ICT)の活用を促進し、イノベーションな取り組みを奨励することを目的として2020年に設立された表彰制度。
- ・企業自身からの応募を受け付ける形式ではなく、企業のプレスリリースをもとにイノベーション案件を抽出し、金融関連の専門家が客観的な視点で審査することが特徴。

■「JFIA 2026」受賞企業一覧

- ・金融機関部門における受賞企業は以下のとおり。全受賞企業は、[JFIA 2026 ホームページ](#)を参照。

企業名	受賞した取り組み
一般社団法人日本損害保険協会	自賠責における業界共同システム「One-JIBAI」
株式会社セブン銀行	顔認証入出金サービス「FACE CASH」
株式会社三井住友銀行	法人向けデジタル総合金融サービス「Trunk」
三井住友信託銀行株式会社	上場企業と個人株主との対話をDXで支援「株主パスポート」
オルタナ信託株式会社	実物資産と個人投資家をつなぐ信託 × AIによるデジタル証券化